

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す。

きらきら通信

秋号
2015.11月

議会報告

豆知識

ぐんま・すき焼きの日を制定

総務企画常任委員会

家庭教育の支援・
子どもの未来に関する
特別委員会

決算特別委員会

リベラル群馬・会派の県外調査

日米シルクロードをたどる旅

続・子どもの貧困



朝晩めっきり涼しくなりました。秋もすっかり深くなり冬の足音が聞こえてくるようですね。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

私は県議会議員として2期目になって、議会活動に地域活動など、1期目以上に忙しい毎日を過ごしています。県外や海外に行く機会も増えていますが、学んだことをしっかりと県政に活かしてまいりたいと思います。

前橋市内に目を向けると、NHK 大河ドラマ『花燃ゆ』かいいよい群馬編に突入し、前橋まつりには楫取素彦役の大沢たかおさんか登場するなど、最終盤に向けた盛り上がりを見せています。また、前橋〇〇特区45DAYSと称して10月10日～11月23日までの45日間、市民の皆さんのが〇〇したいという思いが、様々な行動になって、市内のあちこちで新しいコミュニティが生まれています。私も、広瀬川BBQ特区や、宇宙特区、前橋ブタ特区などに参加させていただきました。市民それぞれが主体的に街を盛り上げていく、そんな前橋にしていきたいですね！

議会報告

平成27年第3回定例会が、9月14日～12月15日までの93日間の会期で開催されています。

前半では、総額51億2720万円の補正予算のほか、脳脊髄液減少症の診断・治療等の推進を求める意見書、農業の持続的な発展に必要な農業農村整備事業の支援強化を求める意見書など5つの意見書を可決しました。

【補正予算の主な内容】

- コンベンション基本設計委託
(一部) 費4800万円 → 反対
- コンベンション施設建設基金5億円
- 女性農業者就農定着支援740万円
- 女性向けの建設業界就職支援340万円
- ものづくり女子応援500万円
- 働く女性の活躍推進709万円
- 手話言語条例普及啓発200万円
- 6月15日の突風被害の施設再建補助4000万円
→補助率3/10以内
- 上毛電鉄『城東駅東口』開設補助255万円
- 公共事業費9億5800万円→公共事業多い

反対討論

補正予算のうちコンベンション関連予算と安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書について、委員長報告(多数派)に反対の立場で討論しました。概要については別紙をご覧ください。

総務企画常任委員会

- 消防団員の確保について
- 投票率の向上について(期日前投票所の充実について)
- マイナンバー制度について
- 県営ゴルフ場利用者の県内外の割合について、指定管理の応募状況について
- コンベンション基本計画のパブリックコメント結果について

家庭教育の支援・ 子どもの未来に関する特別委員会

- 里親登録者を増やす取り組みについて
- ぐんま学園へのクールダウン部屋の設置について
- 自立援助ホームの新規募集について、心理担当職員の配置について



赤城山登山



だんべー踊り



前橋まつりにて



東地区市民運動会

決算特別委員会

決算とは…

予算がどのように使われてどのような成果をあげたかを認定する議会の大事な権限の一つ。平成26年度の事業や予算の執行状況を見直し、来年(平成28年)度予算に反映させるものです。

予算編成が花形と思われがちですが、実は予算よりも決算の方が重要。税金が適切に使われたか、効果はどうだったか。限られた予算の中で最大限の効果をあげられるようにし、しっかりチェックします。

総務部関係の決算審査では以下の事項を質問しました。

- 知事への手紙の件数と県民の声をどうやって県政に活かしているか
- ぐんまちゃんの運営状況
- 冊子「ぐんまがいちばん!」の配布活用状況について
- 県職員の正規・非正規の状況について
- 議会庁舎の清掃業務の委託について

経常収支比率や公債費率など、財政の状況を見ると、群馬県の財政健全度は他県と比較して高いといえます。(実質公債費率/第9位、将来負担率/第12位)

ぐんま・すき焼きの日を制定

県議会の豆知識

上州和牛、こんにゃく、下仁田ネギ、生しいたけ、白菜、春菊。

「すき焼き自給率100%」の群馬県は、昨年から県の「おもてなし料理」として「すき焼き」を定着させる取り組みをしています。今年はさらにすき焼きをPRするために11月29日を「ぐんま・すき焼きの日」に制定しました。

ミラノ万博でも群馬のすき焼きをPR。今後は新作すき焼きメニューのコンテストや「すき焼きマップ」の作成など、様々な事業が予定されています。一方、県民アンケートでは7割の県民がこの取り組みを知らないという結果に…。群馬ブランドとして「すき焼き」が定着していくように県内外への発信を強めています。



決算特別委員会の総務企画分科会の県内調査

平成26年度に群馬県から2億5000万円の予算を支出した「たかさき消防共同指令センター」(平成28年4月から運用開始)を調査。この指令センターは高崎、利根沼田、渋川、多野藤岡、富岡甘楽、吾妻の各広域消防本部が共同で消防指令業務を行うもので、群馬県の4分の3の面積と人口の42%約84万人を管轄しています。

システムを共同化することで、以下のメリットがあります。

- 指令台数の増加に伴い119番通報の受付がスムーズになる
- 通報の受付から現場に到着するまでの時間の短縮、効率的な現場活動、患者を病院まで搬送する時間の短縮(市町村を超えた連携)
- 財政的な経費節減
- 大規模災害時の組織的な対応が可能等のメリットがあります。

ちなみに、県のはばたけぐんまプランでは、「11消防本部の広域化を推進し、平成28年を目指す」とされていますが、各消防本部等の意向もあって、現状では約半分の広域化となっています。今回導入したシステムは10年くらいで見直しをするらしく、その間に1消防体制に向けた検討をしっかりと進めたいですね。



弁天わっせ・福島スマイルプロジェクト



議会傍聴の皆さんと



宇宙特区(宇宙少年団・前橋分団結団式)



ブタ特区(まえばし豚祭り)

総務企画 厚生文化常任委員会・県外調査

総務企画常任委員会の県外調査で、長崎県、熊本県を訪問しました。

2015.9.1~3

1. 長崎県では、長崎県立大学にて、県立大学の法人化及び統合について調査。

長崎県立大学(佐世保校・シーボルト校)は、平成17年に法人化した長崎県立大学と県立長崎シーボルト大学が、平成20年に統合してできた大学です。

大学の競争力を高めるために大胆な改革を行えるようにしたもので、①教授会中心の大学運営から学長の経営手腕によるトップダウンの運営に、②県独自の中期目標による教育研究活動・業務運営の明確化、③経営の効率化(運営費の削減、教員の削減)など様々な改革に取り組んでいるとのこと。



各学科には、それぞれ目指す将来像が明確に定められており、例えば、国際経営学科では『国際的に活躍するビジネスパーソン!』を目指し、シンガポールなど海外に進出している日系企業で就業体験を行う、情報セキュリティ学科では『時代のプロ!』を目指し、トレンドマイクロや日本IBMでインターンシップを行うなど、魅力的で実践的な内容となっています。



群馬県においても、平成26年3月より県立女子大学、県立県民健康科学大学の法人化について議論がなされてきました。その結果、両大学が、魅力ある県立大学づくりのための運営体制を整備するとともに、県と共に地域課題を解決できる大学となるためには、公立大学法人に移行し、既に法人化している国立大学や多くの公立大学、私立大学と「同じ土俵」で競争していく必要だという方向性が出されました。群馬の土地や人や生活など、地域の魅力を活かした群馬らしい大学を目指していきたいですね。

2. 二日目は、国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所にて火山災害と復興事業の調査。

雲仙普賢岳は、平成2年の噴火活動開始以降、活発な火山活動を繰り返し、平成3年の噴火では大規模火碎流や土石流の発生により周辺地域に甚大な被害をもたらしました。もう20年以上前ですが、火碎流の映像は今でも鮮明に覚えています。

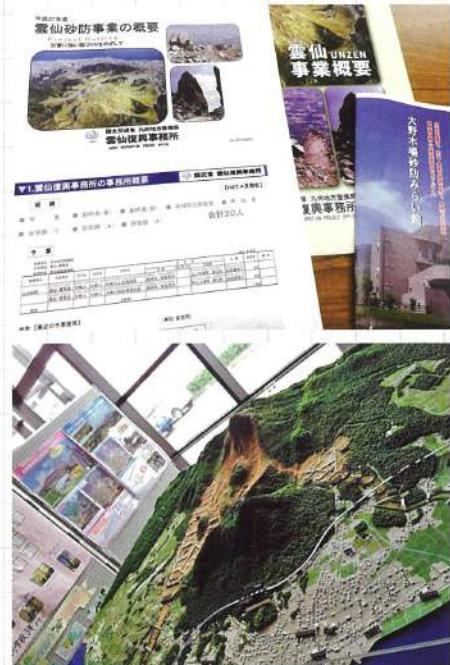
●雲仙復興事務所は、砂防事業推進を中心に、様々な災害復興事業を行っており、立入禁止区域内の工事は無人化施工という遠隔操作で作業していること。

●火山災害は被害が広範囲に及ぶ可能性があり、雲仙普賢岳では約1万人の住民が5年間にわたり避難を余儀なくされました。火碎流は溶岩ドームから5km先まで到達し、大雨が降ると火碎流が堆積した土砂が土石流となって下流にながれ、70ヘクタールが土砂に埋まったそうです。

●これまでに火碎流が9400回、土石流が60回以上発生しており、200mmの雨で土石流が発生するそうで、先週

の台風のときにも発生。監視所では、今も週に一回は避難訓練をしているとのこと。

群馬でも浅間、そして草津白根の活動が警戒されていますが、避難計画が一番重要だと感じました。



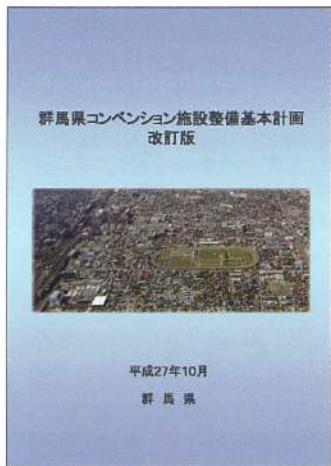
3. 熊本県では、県民総幸福量に関する調査の取り組みと、くまもと地下水財團の取り組みについて調査。

熊本県は、「県民が幸せを感じできるくまもと」の実現に向け「県民総幸福量(A K H: Aggregate Kumamoto Happiness)」調査を平成24年度から行っています。

①夢を持っている②誇りがある③経済的な安定④将来に不安がない、という4つの指標で幸福度を評価し、地域や年齢による結果の違いを施策に反映して、さらなる幸福に繋げているとのことです。

例えば、以前の調査では工業団地などが多い県北部に比べて、南部の幸福度が低かったことから、南部では新たにフードバレー構想を立ち上げ対策をして

[反対討論・概要]



今回の補正予算にはコンベンションの基本設計委託料4800万円及び設計者選定委員会の開催費用115万円、コンベンション施設建設基金5億円が盛り込まれています。

コンベンション施設設計画に関しては、これまで計画のずさんさや需要見込みの甘さなどから議会の中でも様々な議論を積み重ね、8月末に計画の修正案が出されたばかりです。

修正案に対するパブリックコメントにおいては、寄せられた183件のうち70件が建設に反対するものでした。総務企画常任委員会の中でも、担当課長から「県民の意見には需要が見込めないと指摘もあり、これは非常に大事なことだ。採算も念頭に事業を考えたい。県民の理解がまだ十分に進んでいない」との答弁があり、県当局も計画の不十分性や県民に対する説明不足を認めているものであります。

そもそも、基本計画の修正案によると、展示ホールの規模を16000m²から10000m²に縮小したにもかかわらず、建設費は280億円のままであり、建設コストがこの2年間で相当程度高騰していることは明らかです。

2020年の東京オリンピックを控えて建設需要が高まり、建設費の高騰と人手不足が続く影響で、千葉県木更津市、東京都豊島区などでは古くなった公共施設の建て替えをオリンピック後に延期することが決定しています。他にも全国的に見ると公共施設の建設をオリンピックの後に先送りする自治体が数多く出てきている中で、なぜこの建設コストの高騰するタイミングで巨大なハコモノを作らなければならないのでしょうか。

しかも、修正案では最終的には展示施設20000m²を目指すとしておりながら、20000m²にした場合の建設コストの検討は一切なく、今後さらに何十億という建設費が上乗せになることは明らかです。県民にとって、もっとも関心の高い建設費の負担がどうしてオープンにされないのでしょうか。

施設構成と施設規模

区分	施設	展示場面積	備考		
展示設備	多目的展示施設	10,000m ²	最終目標を20,000m ² 程度とする		
区分	施設	面積	収容人数	客数	合計
会議施設	メインホール	1,300m ²	1,000人	1	1,300m ²
	大会議室	600m ²	500人	1	300m ²
	中会議室	300m ²	200人	4	1,200m ²
	小会議室	75m ²	40人	4	300m ²
	計	—	2,460人	10	3,400m ²
区分	規模	—	備考		
駐車場	2,000台	—			

私どもの会派では、かねてより主張しているように、メリットもデメリットもすべてオープンにして、広く県民の声を聴き、県民の理解を得る努力をして初めて、この計画を進められると考えます。

以上の理由から、コンベンション関連費用を含む第127号議案に反対します。

続いて、安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書提出についての請願です。安全保障関連法に関しては、知事も9月18日の本会議において、「国会の場で十分に

議論し、政府が国民に対して丁寧に説明し、しっかりと理解を得ることが大切だ」と答弁しておりましたが、残念ながら、十分な議論も、国民に対する丁寧な説明も、しっかりと理解を得ることもなく強行採決により成立となってしまいました。



各種世論調査では、安保法の成立に反対する国民が5割を超え、「十分に説明されていない」との意見が8割に及んでいます。県内でも玉村町議会から安保関連法案について継続審議を求める意見書案が可決され、群馬弁護士会からも採決強行に抗議する声明が出されました。

そもそも、日本国憲法において日本が行使できるのは個別的自衛権のみで、集団的自衛権は認められておりません。さきの閣議決定による憲法の解釈変更は明らかに立憲主義に反しています。

したがって今回の安全保障関連法は、その内容が明らかに憲法に違反するのであり、このことは、多くの憲法学者や歴代の内閣法制局長官、元最高裁判所裁判官らが明言し、日弁連をはじめとする全国の弁護士会からも繰り返し指摘されてきました。

国民の安全保障に関する考え方にはいろいろあると思います。私自身は、個別的自衛権と領域警備法の整備によって十分対応できると確信していますが、それでは不安だという声があるのも事実です。

しかしながら、戦後70年間、平和憲法のもと、海外で武力行使は行わないという原則を大きく転換するのであれば、我が国の安全保障政策を根底から変えようとするのであれば、国民的議論の上に成り立たなくてはなりません。

数の力に任せて、憲法の歯止めなく、どんな法案も実現させてしまうというやり方は、憲法が時の権力者を縛るものであり、権力者は憲法に基づいて政治を行わなければならないという立憲主義の否定であり、法治国家の根幹を揺るがすものです。

国会前では毎日多くの国民が安保関連法に対する反対の声をあげています。明らかに憲法に反する安保法は直ちに廃止・見直しをすべきであり、本請願は不採択ではなく、趣旨採択とすべきです。

続・子どもの貧困



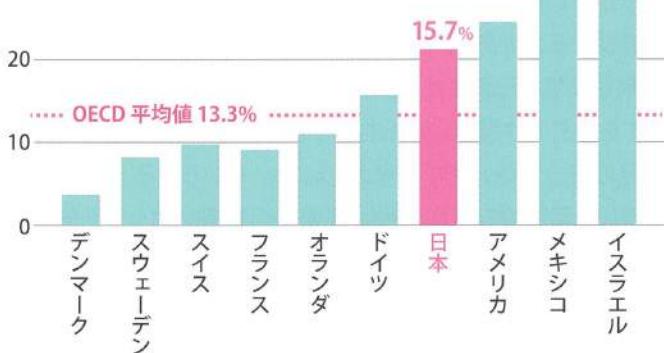
5月の一般質問でも取り上げた子供の貧困について、前橋ユネスコ協会主催の阿部彩教授の講演会で勉強をしてきました。

Q そもそも子どもの貧困って何?

貧困率は、低所得者の割合を示す相対的な指標。可処分所得がちょうど真ん中の世帯を中央値とし、その半分に満たない人の割合を表しています。2012年の全世帯の平均所得は537万2000円、可処分所得の中央値は244万円ですから、その半分の122万円に満たない世帯が貧困となります。これらの世帯で暮らす18歳未満の子どもを対象にした割合を子どもの貧困率といい、2012年の調査では、日本の子どもの貧困率は16.3%。6人に1人、約300万人が貧困状態にあるという結果が出ました。

日本の子どもの貧困率はOECDの平均値よりも高くなっています。

各国の子どもの貧困率



[出典]「ユニセフ Child Poverty Countries 2014」

Q 母子家庭はなぜ働いても苦しいの?

世帯別に見ると、1人親家庭の貧困率は50%以上。特に母子家庭においては、平均年間主労収入が181万円と低い水準になっています。その原因の一つには女性全体に対する就労条件が悪化していることがあげられます。正規雇用で働いている多くの男性に比べ、女性はパートやアラバイト、派遣など非正規雇用が増加。母子世帯の母親の約5人に1人は複数の職をかけもちしているため、子どもと過ごす時間も少なく、母親自身が健康を損なうケースも報告されています。

子どもがいる現代世帯の相対的貧困率



[出典] 厚生労働省(2011)『平成22年国民生活基礎調査の概況』

ひとり親世帯の就業状況



[出典] 厚生労働省 平成23年度版『国民生活基礎調査の状況』

平均年間就労収入(母または父自身の就労収入)



[出典] 平成25年度ひとり親家庭の支援について

※「ふたり親世帯」は、平成23年度国民生活基礎調査から

Q 貧困によって、子どもにはどんな影響があるの?

国調査によると、親の収入と子どもの学力や将来の進路(就職)に相関関係があることがわかりました。子どもの貧困は、教育格差や就職格差、また医療格差につながるといわれています。生活の困窮だけでなく、十分な食事をとることができないによる栄養不足や健康悪化、いじめ、孤立、劣悪住居など広く関連します。貧困の連鎖を断ち切るために、子どもたちの未来を救うための対策が急務となっています。

Q 子どもの貧困対策はどうなっているの?

国においては、2013年に子どもの貧困対策の推進に関する法律が成立し、翌2014年には子どもの貧困対策に関する大綱が閣議決定されました。現在各都道府県・地方自治体においても、貧困対策計画や、生活困窮者自立支援法に基づく学習支援などの取り組みが行われています。

- 貧困対策でもっとも有効な対策は、貧困を発生させないための普遍的な対策(川上対策)。これには何といっても、最低賃金を上げることが重要です。また、同一労働同一賃金のルール、住宅扶助制度の導入など、可処分所得をあげる仕組み作りが求められます。
- 貧困状態にある子供を救済する川下対策としては、児童手当の拡充、給食費や修学旅行費の無償化、給付型の奨学金の創設などが効果的といわれています。
- 貧困対策は早期発見と早期支援が重要。母子手帳の配布段階から、子どもの貧困につながる情報を集める対策を。

いるそうです。幸福量を高めるには、まずは自分の住んでいる地域や県に魅力を感じてもらうことが大切ですね。



続いて、くまもと地下水財団の取り組みについて。平成24年4月に「公益財団法人くまもと地下水財団」を設置し、①地下水環境調査事業②地下水質保全対策事業③地下水かん養推進事業④地下水接收・使用適正化推進事業に取り組んでいます。熊本県では、生活用水の8割を地下水に頼っており、代替水源もないでの、地下水の量と質を守っていくことが県民生活に直結しているとのこと。



企業や一般の方に水の大切さを理解してもらい、その保全に参画してもらう仕組みも充実しています。ウォーターフェット事業では、およそ5 Kgのお米を生産すると100m³の地下水を育むことができ、生産されたお米や農作物、さらには加工品や飼料米で飼育したお肉を購入・消費することで、使用した地下水量の埋め合わせをすることができます。

地下水保全に参画してくれた企業や個人にはかん養量証明書が発行され、自分の行動が地下水の保全にどれだけ役立っているのか、意識を持って参画できるので良いですね！ 水と農業と市民参画、群馬でも良い循環の仕組みを作りたいです。



4. 最終日は熊本県人吉市にて、日本遺産の取り組みについて調査。

日本遺産は2020年までに100件を目標に文化庁が認定し、世界的な文化財を保護する世界遺産と異なり、地域の文化や伝統を形づくっている物語を認定することによって、地域活性化を図ろうとするものです。第1回の日本遺産に群馬の「かかあ天下」とともに認定された「相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里－人吉球磨～」は、熊本県内で唯一の国宝で

ある「青井阿蘇神社」や「人吉城跡」などを含む41の文化財により構成されています。

この地域は、相良のお殿様が約700年の長きにわたって統治してきたことから、仏教美術や古社寺建造物が数多く保存されており、また独自の文化が育まれてきました。

球磨神楽、球磨拳(じゃんけん)、球磨焼酎、球磨墓、球磨民謡など、地域の名前がついたものが今でもたくさん残っています。

地域活性化を目指す日本遺産なので、今後は情報発信(他言語パンフや案内サイン整備)観光誘客が課題のこと。

群馬の「かかあ天下」も、かかあ天下に関連する歴史や文化を、私たち一人ひとりがしっかりと学んで、かかあ天下の物語に誇りを持つことが出発点になると思います。世界遺産の富岡製糸場と日本遺産のかかあ天下、群馬を見つめ直すチャンスにしたい。



リベラル群馬・会派の県外調査

会派の県外調査で福井県→石川県→富山県を訪問しました。

2015.11.28~29

1. 福井県では災害ボランティア推進の取り組みについて調査。

福井県では平成9年のナホトカ号重油流出事故を契機に、災害ボランティア活動支援基金条例を制定。ナホトカ号事件では約9万人のボランティアを受け入れたそうで、その時の経験を基に、ボランティアセンター連絡会の設置や活動資金の担保など受援力を強化する仕組みづくりを始めたとのこと。

その後、平成16年の豪雨災害では、約3万人の学生がボランティアに参加。翌17年に災害ボランティア条例を制定。教育部門とも連携しながら県民全体でボランティア活動に取り組んでいます。全国の皆さんにナホトカ号事件の恩返しをするために、東日本大震災や先日の茨城県豪雨災害にも多くのボランティアを派遣しています。

「災害時に被災地から支援の要請なんて出せない。だから、自分たちで現場に出向いて必要な支援・できる支援を見つけてくるんだ」と災害現場と直接向き合う姿勢に感銘を受けました。

災害の少ない群馬県では、災害ボランティアに対する情報も経験も不足していますが、先進県にならってしっかりと体制を整えていきたいと思います。

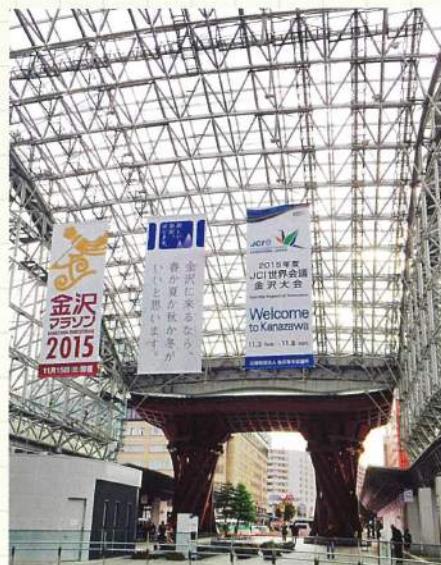


観光名所の東尋坊も重油の被害に。油まみれになった水鳥の救護も行われました。

2. 石川県では金沢コンベンションビューローを調査。

駅の周りにホテルや観光地、飲食店などがコンパクトにまとまっている金沢市。

コンベンション専用の施設はありませんが、金沢駅周辺のホテルや公共施設を利用して、多くのコンベンションを誘致しています。



金沢市では、昭和56年にコンベンション都市化構想を提言し、コンベンションビューローを設置。以後30年かけて、コンベンションを誘致するための環境整備や都市開発をしてきたそう。

実際に国内外から多くの会議・大会などを誘致してきたビューローの皆さんのお話を聞かせていただくと、コンベンション都市は、施設(会場・宿泊)、アクセス、飲食のほか、文化芸術や歴史などの質の高い観光資源が必要とのこと。

ハコモノだけではコンベンションは誘致できないのです。聞けば聞くほど、群馬県のコンベンション施設計画が不安に…。

東京・横浜・大阪・名古屋・福岡・金沢…多くのコンベンション都市の中から群馬を選んでもらうためには、ハードよりもソフト面の取り組みが重要です。

3. 富山市では公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりについて調査。

人口減少社会に適応した地域社会の在り方として、全国的にコンパクトなまちづくりが検討されています。富山市はコンパクトシティの先進都市としてOECDの研究でも取り上げられており、中心市街地と地域拠点を「お団子」に、そして路面電車やバス路線などの公共交通を「串」に見立てて、串でつながれたお団子がそれぞれコンパクトにまとまっているまちづくりをしています。

公共交通を軸としたまちづくりをすることにより、車から他の公共交通への転換、中心市街地の人口増加、歩行者数の増加などの効果がでているとのこと。

今回は、富山市の成功の鍵となっているLRT(新型路面電車)について調査しました。



●富山ライトレールは富山市内北部地区を約7.6キロにわたって縦断するLRT(次世代型路面電車)で、廃線となつたJR富山港線を引き継いで2006年4月にスタートしたもの。JR時代には、1時間に1本だった運行間隔を、15分に1本に短縮。また、終電を23時に繰り下げるなどの大幅なダイヤ改編を行った結果、運行本数は開業前の3倍以上に増加。また、運転免許を返納した高齢者に対して2万円の乗車券を支給し、家に閉じこもりがちな高

齢者の外出機会が増えたそうです。

- 一方、富山地方鉄道(セントラム)は、既存の路面電車と新設区間を組み合わせた環状線で2009年12月にスタート。市内の中心部1周約3.4キロを所要時間約20分で循環。10分間隔で運行しています。中心部の回遊性が大幅に強化され、土日祝日の利用者が増加。

路線案内

Route Map



これを前橋に置き換えてみると、前橋駅から市内中心部(市役所・県庁・中心商店街・前橋公園)を環状線で回遊できるようにして(セントラム)、上電をLRT化して前橋駅まで乗り入れる(ライトレール化)というイメージでしょうか…。

ただ、前橋で導入する場合には、新設に多額の費用がかかります。

公共交通の衰退、車が自由に使えない市民の増加、CO₂排出量の増大、市街地の低密度化による行政コストの増大といった様々な課題を解決するためにどうしたらよいか、皆で考えていく必要がありますね。

現地滞在1日ちょっとという強行スケジュールで、前橋発「日米シルクロード」推進事業のシアトル訪問に同行してきました。

今回の目的は、①1800年代後半から行われていた日米シルク貿易の基幹ルートの一つ「前橋—横浜—シアトル—ニューヨーク」のシルクロード及びシルクトレインの検証と、②遺伝子組み換え蚕や桑の葉などシルクに代わる21世紀版の新たな貿易の可能性の研究、③前橋とシアトル両市の市民レベルでの交流(文化芸能活動や音楽活動)です。



まずはシアトル日本総領事館を訪問。シアトル市は人口355万人、日本との時差は17時間あります。

ボーゲン社やマイクロソフト社、スター・バックスにコストコ、アマゾンなどの主要企業があり、経済成長率や貿易額、個人所得などは全米平均よりも高いんだとか。

日本人は12500人滞在していて、日系企業は184社、日系人は7万人いるそうです。

春の桜祭りと今回お邪魔する秋祭りは日本文化を紹介する二大イベントとなっており、明日から始まる秋祭りには、前橋からも七宝焼きや絹の友禅染めなど伝統文化のワークショップと、遺伝子組み換え蚕の紹介をするブースを

出展する予定。

総領事からは、特にマンドリン楽団との交流に期待したいというご意見を頂きました。



2日目はシアトル市役所を訪問。副市長さんにお時間を取っていただきました。女性の副市長でとてもカッコイイ♪前橋市長からの手紙を渡し、今回のシアトル訪問の趣旨を伝えたところ、市長はとても親日家で、交流都市もたくさんあるとのこと。今年からは海外交流担当の部署を設けたので、そちらと連絡を取りあえるように配慮していただけることになりました。マンドリン楽団もぜひ交流できれば、と楽しくお話をさせていただきました。

その後、ベルビュー大学で開催された秋祭りでも、七宝焼きや友禅染めのワークショップは大好評で、今後も前橋×シアトルで良い交流が持てそうです。一方、遺伝子組み換え蚕については、思ったほどの評価が得られず、むしろ、ピュアシルクや桑の葉の健康食品に興味がある様子でした。

歴史と文化と産業のさらなる研究を続けていきたいと思います。

日米シルクロード



明治から昭和初期にかけて生糸は外貨の50%～70%を稼いでおり、日本の産業近代化は生糸で実現したといえます。

世界遺産の富岡製糸場(1892年操業)に先駆けて、1870年には藩営前橋製糸場を建設。1876年には、県令・楫取素彦のもと、新井領一郎によりアメリカ直貿易がスタートしました。

日米シルク貿易のスタートは前橋だったのです。

活動報告

主な地元活動・参加行事
(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

- 8月1~2日 各町納涼祭
8月 3日 議員団会議
8月 8日 前橋JC65周年記念事業・スマイルフェスティバルINまえばし
8月10日 臨時議会
8月 11日 御巣鷹山慰靈登山
8月 15日 群馬県戦没者追悼式、前橋市戦没者追悼式・市民ミュージカル
8月20日 前橋JC定期総会
8月21日 JC群馬ロック拡大会議
8月22日 わくわく子ども祭り/連合群馬政治学習会/宇宙ワークショップ/各町納涼祭
8月23日 民主党青年委員会定期大会
8月24日 広島県留学生活躍支援センター視察
8月25日 広島県緩和ケア支援センター視察/憲法学習会
8月26日 大利根マロニエ会
8月27日 月一常任委員会・県内調査(川場村)
8月28日 連合群馬前橋地域協議会・意見交換会
8月29日 群馬大集会@高崎城址公園
9月1~3日 常任委員会県外調査(長崎県、熊本県)
9月 7日 議員団会議
9月 9日 後援会ゴルフコンペ
9月10~13日 シアトル市訪問
9月14日 第3回定例会開会(12月15日まで)
9月17日 本会議/連合群馬青年委員会・意見交換会
9月18日 本会議
9月19日 前橋JCぐんま学園交流事業/ヤック前橋分団説明会
9月20~21日 各町敬老会
9月23日 群馬交響楽団70周年記念オペラ「蝶々夫人」
9月24日 赤城山登山/前橋祭り統括部会/ロータリー夜間例会
9月25日 本会議
9月26日 加藤孝氏絵画展/小暮哲郎定期コンサート
9月27日 連合群馬前橋地域協議会マス釣り大会
9月28日 議員団会議/群馬の未来創生前橋地域懇談会
9月29日 常任委員会
9月30日 常任委員会/前橋まつり全体会議
10月 2日 特別委員会/議員団会議
10月 3日 弁天わっせ/GBGB
10月 4日 東地区市民運動会
10月 6日 議員団会議/憲法勉強会
10月 8日 本会議
10月 9日 決算特別委員会・県内調査(高崎市) /ヤック前橋分団説明会
10月10日 前橋まつり/民主党群馬県連大会
10月11日 前橋まつり
10月14日 決算特別委員会
10月15日 決算特別委員会/議員団会議/角田義一弁護士登録50年祝賀会
10月16日 群馬の未来創生前橋地域懇談会/前橋ユネスコ協会特別講演会
10月18日 宇宙教育リーダー研修
10月22日 特別委員会・家庭教育支援条例検討会
10月23日 決算特別委員会・総括質疑
10月24日 BBQ特区/まえばしまちフェス
10月25日 東地区グラウンドゴルフ大会/宇宙特区(ヤック前橋分団結団式)
10月26日 朝食会・藻谷浩介講演会
10月27日 日本JC滞在型観光バッケージ事業説明会
10月28~29日 リベラル群馬・会派県外調査(福井県・石川県・富山県)
10月30日 ノベッロ特区
10月31日 ブタ特区(まえばし豚祭り)/連合群馬レセプション

サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!

Akira OGAWA



1982年・農家の長女として誕生。
中央大学在学中に司法試験合格。
前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(初当選)。2015年・群馬県議会議員現在2期目・リベラル群馬。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。

政治を身边に☆体験しませんか?



Facebook
& BLOG

akira-o.jp/blog/

GO!

フェイスブック
&ブログ
やってます!
ぜひ一度覗いて
みてください



御巣鷹登山

投稿日: 2015年8月11日

満員の乗客を乗せた日本航空のジャンボ機が群馬県の御巣鷹の尾根に墜落したのは、1985年8月12日。乗員乗客524名のうち520名が亡くなつた事故から明日で30年となります。

群馬に来なければ、この事故を身近に感じることはなかったかも…とふと思い、慰靈登山に行つてきました。

昇魂の碑の上からは、飛行機が尾根に激突した際にえぐり取られたU字型の稜線も見え、尾根のあちこちには黒焦げで炭化した大木が当時のまま残っています。

悲惨な事故の記憶を、風化させではなくならない。

今夜は灯籠流しが、明日は慰靈の園で慰靈式典が執り行われます。



からのまえばし市民ミュージカル『灰になった街』の上演。『灰になった街』は、群馬県前橋市旧桑町を舞台に、前橋空襲のさなかに生きた人々を描いた作品で、戦時下のため、本来したい研究ができない研究者たちや、お国のために、と風船爆弾開発を手伝った女学生たち、オーケストラをつくる夢を持ちながら、特攻隊として飛び立つていた青年など、町の様々な人間模様を描き、戦争の恐ろしさと虚しさを示したミュージカルです。

戦争を知らない若者たちが、戦争や前橋空襲と向き合い、体いっぱい表現した1時間半。一人一人の生き生きとした情熱のこもった演技に、心が動かされました。広瀬川沿いには、「比刀根橋記念公園慰靈碑」が設置されており、毎年8月5日には前橋空襲の慰靈祭が行われています。また、住吉町にある愛宕神社に併設された『あたご歴史資料館』には貴重な戦争資料が残されています。戦争と平和について、しっかりとと考え、そして市民のチカラでこの前橋の未来を作つていきた。



灰になった街

投稿日: 2015年8月15日

8月15日は終戦の日。午前中は県の戦没者追悼式。そして、午後は、前橋市戦没者追悼式



小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-43-7 1F

● TEL.027-255-7700 ● FAX.027-255-7788

● URL:<http://akira-o.jp> ● Email info@akira-o.jp

